社会体育優良団体賞

○スポーツクラブ

| No | 推薦団体 | 市町村名 | 設立年月 | 年間活動回数及び参加数(平成19年実績) |
|----|---------|------|--------|--|
| | 福島県卓球協会 | | 平成5年9月 | ・日常活動4日/週約 18人・対外試合への参加数62回/年延べ 620人・主催事業0回/年延べ 0人 |
| | 受賞団体名 | いわき市 | 会員数 | スポーツ振興への貢献度 |
| 1 | 勿来卓球クラブ | | 17名 | 東北大会、全国大会出場選手を多数輩出し、県卓球界 のレベルアップに寄与すると共に県外選手との交流によ り強化普及に尽力している。 |

推薦理由

- ・クラブの結成以降15年にわたり、卓球を通じて健全な人間育成に努め、小、中学生を多数東北大会及び全国大会へ出場させている。
- ・県総体スポーツ少年団において過去5回の優勝を数え、また、東北ホープス大会(小学生の部)で女子団体の部で2回の優勝経験を誇る。

○スポーツクラブ

| | 2.14. 2.77.2 | | | | | | | |
|---|--------------|----------------|------|----------|--|--|--|--|
| ı | No | 推薦団体 | 市町村名 | 設立年月 | 年間活動回数及び参加数(平成19年実績) | | | |
| | | 福島県スキー連盟 | | 昭和28年12月 | ・日常活動 42日/年 延べ 504人 ・対外試合への参加数 2回/年 延べ 5人 ・主催事業 1回/年 延べ 10人 | | | |
| | | 受賞団体名 | 本宮市 | 会員数 | スポーツ振興への貢献度 | | | |
| | 2 | 本宮スキークラブ | | 59名 | ・昭和39年本宮市体育協会へ加盟して以来、スノースポーツ振興、発展に寄与している。 ・昭和40年の岳スキー学校発足時以来、生涯スポーツのスキーの楽しさを伝え続け、現在に至る。 | | | |
| ı | | ₩ 端 畑 山 | | | | | | |

推薦理由

- ・今年で創立55年を迎えた歴史あるクラブであり、この半世紀で多数の指導員を養成し、スキー技術の伝達、普及発展に貢献している。また、全日本スキー連盟役員、県スキー連盟理事等の要職を経験している人材を有し、スキー連盟の組織運営の一役を担っている。
- ・会員の多くが地元あだたら高原スキー場をベースにあだたらスキー学校の中核クラブとして他のクラブ員と交流を図りながら スキー技術の普及に努めている。
- ・県総合体育大会スキー大会、朝日杯、マユミカップ等への大会役員を派遣し、大会成功に向けた下支えをしているクラブである。

○スポーツクラブ以外

| No | 推薦団体 | 市町村名 | 設立年月 | 年間活動回数及び参加数(平成19年実績) |
|----|-------------------|-------|--------|--|
| | 福島県なぎなた連盟 | 会津若松市 | 平成元年6月 | ・日常活動 毎週土日 約 50人 ・対外試合への参加数 18回/年 延べ 900人 ・主催事業 10回/年 延べ 250人 |
| | 受賞団体名 | | 会員数 | スポーツ振興への貢献度 |
| 3 | 会津なぎなた スポーツ少年団 | | 137名 | 競技力の向上だけでなく、スポーツは生きた道徳の場を モットーに活動している。各校の先生方からも普段見られ ない子供の姿に感動したなどの声も聞かれる。 |

推薦理由

- ・平成元年の会津なぎなたスポ少を設立して以来、小中高一貫指導体制を確立し、ふくしま国体で3名が優勝することができた。
- ・平成2年からは小中学生は毎年全国大会に出場し、優勝や入賞を果たし、特に昨年は世界大会の男子の部で優勝者を出すなどなぎなたの競技力向上に努めている。
- ・「なぎなたで創る人の輪、心の和」をモットーになぎなたを通じ心身ともに健全な青少年の育成にも努め、地域の ボランティアなどの各種活動に積極的に参加している。